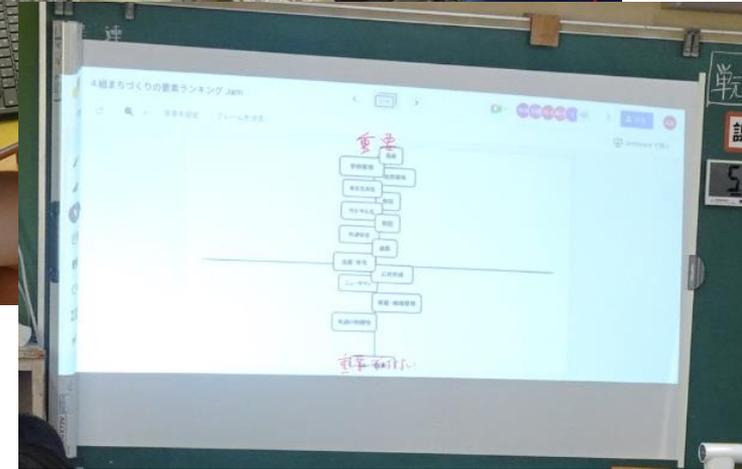


リーディングDXスクール事業【実践事例】

春日井市立坂下中学校（愛知県）【協力校】

【取組内容①】・TPCやクラウド環境を活用しながら、個の追究と協働での追究を連動させた取組



3年生の社会の授業「地方自治」の單元においての活用場面である。まずは、自分が住んでいる地域の特色を個々に調べさせ、Googleフォームを使って提出をさせた。提出されたものはテキストマイニングを使い、生徒の捉えている地域の姿を可視化して共有した。それを踏まえ、地域をよりよくするためにどのような事に取り組むとよいか、グループで話し合いながら、順位付けと現時点の満足度をGoogle Jambordを使って意思表示していった。各グループの考えについては、クラウド上にあるため、それらを見ながら自分たちの考えを見直したり自信をもったりする姿があった。他の教科も含めてこのような活用を進めている。